

「浙江大学スプリングスクール参加報告書」

京都大学法学部 3年 難波 尚史

今回、京都大学からは学年も専攻も異なる12名が、杭州の浙江大学で2週間に渡る短期留学を行いました。中国語学習を中心としつつ、現代中国及び日本の農業問題の研修、浙江大学の学生との文化交流を活発に行い、充実した2週間を送りました。

①私が今回本プログラムを利用して留学を開始する以前には留学について華やかなイメージを抱いておりました。留学しさえすればどんどん新しい経験を積み、様々な人との交流もあり、刺激に満ちた毎日がやってくると感じていたのです。しかし実際には楽しく刺激的な日々ではある一方、自らの力不足を痛感する日々でもありました。私の抱いたイメージを実現させるには、努力に裏打ちされた強固な語学力(英語は当然として現地語)と自ら積極的にいろいろなことへ挑戦していく気概が必要でした。浙江大学での授業ですが、班員各々の語学力に合わせたレベル別の授業で、現地の学生のみならず、他国から来た留学生と机を並べて学びました。私と同じレベルの学生なのに彼らはすらすらと中国語を使いこなし、英語も流暢に話せていました。私は教師や彼ら同級生の言うことを理解するのに精いっぱい、自分の意見を伝えるにもカタコトの英語及び中国語を使うのがやっとでした。現地では日本に興味のある中国人学生が私たちをサポートしてくれましたが、彼らもまた日本語を器用に使いこなし会話もほとんど日本語で事足りるモノでした。留学前に英語と中国語のドラマを見て学習していた気になっていましたが、実際はほんの少し表現を覚えたり、聞き取るようになったぐらいでした。結果的に中国人学生からは完全に「お客様」扱いされ臍をかむような悔しさを覚えました。語学学習において自らの追求する基準が低く、もっと真剣さが必要になることを思い知らされたことが最大の成果だと言えるでしょう。

②今回の留学において私は「恥をかく」事を目標にしていました。ドラマなどで聞きかじっていた表現を多少なりとも使うことで本当の意味で使いこなせるし、一度口にしたことは忘れることなく自分の今後の養分になると考えていたからです。そのような目標に基づいて自由時間にはあえて地元の飲食店に入ってみたり、道を尋ねてみたり、留学生寮の職員さんにいろいろ質問したりしました。また中国に対して一般的なイメージを抱いていたものの、バス待ちをしている時に下りるべき停留所を教えてくれた人もいてニュースなどの情報が絶対的なものではなく、自分の肉眼でまたは自分の経験で物事を知る必要があると気付いた経験となりました。

③今回のプログラムは授業以外にも中国文化講座の開講や、日本人、中国人学生相互によるクイズを交えた文化、歴史、社会問題に関する交流会等があり、お互いに相手の国について学ぶことができ、共に食事をして話が盛り上がる等、興味の尽きないものとなりました。また授業以外でも中国人学生とともに遠方への小旅行などを行うなどして関係を深め合いました。

④今回は就職活動を控えたなかでの参加となり、時間の制約が厳しかったですが参加できてよかったと感じています。限られた学生生活の時間のなかで見聞を広めることは大事ですし、何より自分の卑小さを思い知らされるよい機会になりました。もともと海外で働くことや自分の爪痕を残せるような仕事、自分の成長につながる仕事に興味を持っていましたが、このような方向性を持つ仕事への興味が一段と増したように感じています。

我在浙江大学学习了汉语。我跟其他外国人同学们，例如美国人或者韩国人，一起学习了。我上课的时候，老师说的英语和汉语几乎听不懂了。我的同学们说的英语和汉语说得很流利。我觉得着急。在生活，中国的学生，对日本的文

化, 语言感兴趣, 帮助我们。我们跟他们一起去吃午饭和晚饭, 或者去旅行。我去了留学地很高兴。